

平成 28 年 7 月 1 日
公益財団法人日本容器包装リサイクル協会
プラスチック容器事業部

プラスチック製容器包装の再商品化事業者の入札選定方法および
選定結果の連絡方法について

※5/31 産業構造審議会産業技術環境分科会廃棄物・リサイクル小委員会容器包装リサイクルワーキンググループ（第 2 1 回）、中央環境審議会循環型社会部会容器包装の 3 R 推進に関する小委員会（第 1 8 回）にて提示された資料 3 において、「入札制度の基本的方向については、例えば審議会のサブグループなど経済産業省及び環境省が連携した検討の場で早急に具体化し、その運用については、指定法人において検討、公表されるべきである。」とされた。

そのうち、①総合的評価の中身については「総合的評価委員会」にて検討が開始されている。

また、②入札制度については 7 月以降、上記サブグループが設置され検討が開始されると聞いている。

したがって、①については決定後、早急に reins 等にて提示する。

②については、審議会の指示により運用方法を容リ協が検討する予定であり、決定後内容の提示を行う（時期未定）。